

第1回「健康管理委員会」が行われました

平成28年9月27日に第1回健康管理委員会が開催されました。健康管理委員会は、事業推進委員会から委嘱を受けて、健康管理委員会の方が所属する事業所において、働きさんの健康づくりのリーダーとして活動します。ダスキン健康保険組合では、全国規模で推進する前段階として平成28年度は大阪中央工場と小野工場にお願いし初年度の活動を開始しました。

第1回の「健康管理委員会」はダスキン健康保険組合事務所にて行われました。今年4月より委員をお願いしている「大阪中央工場：岡島さん」「小野工場：西垣さん」に来社いただき、事業所での「保健事業業務」および「健康増進運動」を推進いただいている立場からの提案・意見交換を主旨に進行されました。



左 小野工場：西垣さん 右 大阪中央工場：岡島さん

■大阪中央工場健康増進活動

4月から食堂に健康コーナーを（食堂に）設け、血圧の測定や体脂肪測定を行っています。

また、『あすなろ活動』として、136人全員にできる範囲の健康目標を上げてもらい、月ごとに（○△×）での自己チェックを行い、健康リテラシー*向上として健康意識の醸成を図っています。実行された方に参加賞として「健康飲料配布（予定）」をしています。まだ取り組み途中ですが…。

その他、

- エレベーターをやめて階段を使うようになった
- タバコが減り小遣いが増えた（禁煙運動に発展しそう）などの報告がありました。

※健康リテラシー：健康面での適切な意思決定に必要な、基本的健康情報やサービスをインターネットなどを活用して調べ、効果的に利用する個人的能力の程度

■小野工場健康増進活動

健康コーナーを設け、血圧計を購入し誰でも測定できるように皆で意見を出し合い、ビタミンサプリの配布、ウォーキングの推奨を実施中。どちらも引き続き活動を続けていきたい！といった報告がされました。



提案、意見では、「健康インセンティブポイント」や「インフルエンザ支援は意味があるのか？」「健診結果報告が遅く、産業医の先生が時間をとれずに困っている」。また、特殊健康診断（有害な業務に常時従事する）や歯科医師による健診（塩酸・硝酸・硫酸その他歯または、その支持組織に有害なもののガス・蒸気を発散する場所に常時従事する）の義務と管理について基準を設けてほしい、などの意見が報告されました。

これらの内容は、来年度の「理事会に提案」される予定です。今回は来年1月に開催いたします。